

「行革甲子園 2018」エントリーシート

【取組の内容】

1 取組事例名

日本最強の IT 起業家育成エコシステム「**起業志民プロジェクト**」

2 取組期間

平成 27 年度～（継続中）

3 取組概要

日本全国から起業家になりたい志ある者を集めて育成し、彼らが活動するための自由なフィールドとして 5 年間無料で使えるシェアオフィスを提供するとともに、事業化・資金調達・経営面についても一貫してハズオンで支援。プロジェクトを通じて育成した先輩起業家たちが次世代の起業家を育てる、日本最強の IT 起業家育成エコシステムを形成しています。

4 背景・目的

市内で出生した者が 22 歳までに市外へ流出する率が 3 割を超え、20 年ごとに出生数が半減する状況で、従来型の取り組みとは方向性を変え、働きに行きたい、働いて楽しいまちになることで、若年層の流出を抑え、外部からの移住者を増やすことを目的として、地元大学の学生に人気の職種である情報通信業を創出するために取り組みを始めたものです。

5 取組の具体的内容

起業志民プロジェクトは、大きく3つの柱で構成されています。すなわち、①起業家育成、②起業環境の提供、③資金調達の支援です。

無償ながらも毎週土日の8日間という短期間で、素人から一人前の水準までプログラミング技術を教え込む「スパルタキャンプ」を通じて全国から起業家を志す者を集積。講師陣も、過去にスパルタキャンプに参加したメンバーが中心の現役

エンジニアで、教科書には載っていることではなく、開発現場のノウハウだけを濃縮して教えています。こんなことができるのは、スパルタキャンプだけです。

キャンプ終了後は、**全国でも他に類例のない、合併により遊休化した庁舎の旧議員控室をシェアオフィスに転用した「八幡平市起業家支援センター」に最大5年間無償で入居**しながら、個別に事業化や経営方針についてのアドバイス等を運営側だけでなく、センターで先に起業したメンバーも交えて行っており、起業家のコミュニティとして自立的に活動しています。資金が必要なフェーズになったら、**都内の投資家やベンチャーキャピタルに対してオンラインで事業提案**する機会などを設け、人材育成から資金調達まで事業活動をトータルで支援する仕組みを構築。**プロジェクトを通じて育成した起業家が次世代の起業家を育てる、日本最強のIT起業家育成エコシステムを形成**しています。



6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

市内外を問わず、終了後の移住なども条件に付さず、志ある者であればニートから国家公務員まで、誰でもあろうとキャンプに受け入れ、高めあう仲間とともにインバウンド観光客で賑わう高原リゾートに立地するマンションの一室という最高の環境での住み込みも可能。講義形式はわずか8日間ながら、通常の専門学校の半年分・授業料数十万円に相当する内容を無償で身に付けることができる場合は、他のどこにもありません。**2018年3月に実施したキャンプでは、15人の定員に対して日本全国から12倍の応募があり、**多様な生き方を求める志ある者たちにとって最高のプラットフォームとして、一定のプレゼンスを持ちつつあります。また、事業化や資金調達についても積極的に関与。**キャンプ出身者で、このシェアオフィスに入居した者は全員が起業**しています。

このように、**住所・国籍を一切問わずに育成から事業化・資金調達までを一貫して、しかも完全無料で支援している事例は他にはなく、**最高の仲間とともに成長しながら事業を展開しています。

7 取組の効果・費用

◆KPI

スパルタキャンプ 11回開催 累計129人参加

起業家支援センター利用登録者 6者9人（うち都内IT企業のサテライトオフィス2社5人）

プロジェクトによる市内での起業件数 3件（第1・2号は平成30年1月、第3号は3月）

→今後見込まれる市内起業事例が2~3件（平成30年4月時点）

→起業者が市内で数多くのプロダクトを製作し、市役所をはじめとして地域に貢献

→[八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略](#)における「八幡平市の農（みのり）と輝（ひかり）のブランド強化プロジェクト」のKPIとして市内起業件数を位置づけ（達成済につき・上方修正を検討）

→プロジェクトを通じた市内移住者2人（予定）

→その他全国での創業実績多数（起業率1~2割）

◆事業費

H30 17,966千円

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦勞した点）

プロジェクトとして常に新機軸を打ち出し続けること。

（H27.8：スパルタキャンプ初開催、H28.12：起業家支援センター開設、H29.3：スパルタキャンプのネット配信開始、H29.8：投資家へのオンライン事業提案、H30.1：企業立地協定調印式、H30.2：オンライン動画チャンネルにてスパルタキャンプ告知）

9 今後の予定・構想

スパルタキャンプ出身者は累計で129人おり、日本全国で多様な業種で起業していますが、彼らを**互いに結びつけることで、新しいシナジーを生み出す**ことを企図しています。3月に開催したスパルタキャンプで、全体の半数が宿舎に1カ月泊まり込んだ結果、非常に濃密なコミュニティを形成したことから、キャンプ参加メンバー主催による同窓会なども企画されており、ここで互いのスキルや資金を提供し合うといった流れも想定され、新しい展開がコミュニティ内で自然に生まれつつあります。

また、**キャンプを通じて市内への移住事例も生まれ**つつあり、これまでとは違った、次のステージへとステップアップしています。

加えて、エグジットに至る事例を生み出し、**資金調達までも起業志民プロジェクトのコミュニティ内で完結**できるような姿を目指しています。理想形は、シリコン

バレーにおける起業家育成とベンチャーキャピタル・投資家の関係性を東北の片田舎に現出させることで、本プロジェクトとして、十分に可能なビジョンであると考えています。



10 他団体へのアドバイス

過去に視察に訪れた県や市町村の行政職員の皆さんには、包み隠さず聞かれたことはお示ししていますが、未だこの仕組みを展開されているところはありません。異口同音に「起業家を育成するなんて、ノウハウもないし行政にはできない。何よりこうしたニーズはない」と言われるのですが、八幡平市は人口3万にも満たない東北の過疎地に過ぎません。

必要なのは、ノウハウではありません。**志ある者たちが集って、面白いことに取り組むことができる自由なプラットフォーム**です。ネットを通じて募集するだけで、**たった15人の枠に、北海道から九州・沖縄まで180人以上が申し込んできます**。

日本全国どこであろうと、ニーズがない、なんてことはありません。そう思い込んでいるだけです。

やらない理由を探すより、実現可能な方法を考えましょう。答えは、その先にしかありません。



11 取組について記載したホームページ

◆起業志民プロジェクト公式サイト

<http://www.kigyoshimin.com/>

◆起業志民プロジェクト Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kigyoshimin.project/>